



プレオープン  
グランドオープン  
フィナーレ

二〇一七年九月 二日〔土〕  
二〇一八年四月 十四日〔土〕  
二〇一九年二月二十八日〔木〕

会場 道後温泉およびその他周辺エリア  
主催 道後オンセナート実行委員会



道後温泉  
1894-2018

[Public Works Artist]

大巻伸嗣 / 三沢厚彦 / 浅田政志 / 梅佳代  
浅井裕介 / イチハラヒロコ / 鈴木康広

[Hotel Project]

宇野亜喜良 / 大宮エリー / 祖父江慎 / 松井智恵

[Event]

エンライトメント / 近藤良平 / 田中泯 / 明和電機

[Special participation work]

蜷川実花 / BEAMS



1894 - 2018

www.dogoonsenart.com 道後オンセナート2018  
www.dogo.or.jp 道後温泉旅館協同組合  
https://dого.jp 道後温泉公式サイト

温泉の歴史国



日本航空株式会社 株式会社 一六本舗 伊子銀行 愛媛銀行 愛媛信用金庫 株式会社ミズカミ

## 【イベント】 田中 泯

### ・イベントタイトル：「田中泯 オドリ ～一遇上人と歴史的な古層～」

作品構想：田中泯による道後での「場踊り」の初日は、「踊り念仏」で衆生を救った一遇上人ゆかりの宝厳寺を舞台に、道後の地に積層する歴史的な古層を探ります。凩とはりつめた空気の中で田中の肢体が踊り出し、道後の地層と交錯します。

開催日時：2018年4月27日16時30分～17時50分（仮）

開催場所：宝厳寺

観覧料：無料

### ・イベントタイトル：「田中泯 オドリ ～コエからモジへ～」

作品構想：田中泯による道後での二晩限りの「場踊り」、ラストを飾るのは正岡子規へのオマージュです。最初は声として、つぎに文字を介して自己を表現するコトバが身体の中へ流れていく様子を、繊細で真摯な踊りに託します。堀端の樹々の下で、水面に差し込む陽の光のなか、ことばと身体が紡ぎ出す時間をお楽しみ下さい。

開催日時：2018年4月29日16時～17時（仮）

開催場所：道後公園（正岡子規博物館裏手遊歩道）

観覧料：無料



参考作品：田中泯「場踊り」浜路長洲本市五色町真実の人のいなくなった古い民家の庭先 2006年 © 山田権二 Shuji Yamada

## 田中 泯（たなか みる） / Min Tanaka

ダンサー、暗黒舞踏の創始者である土方巽に私淑した、前衛的、実験的舞踊家。1974年、独自の表現活動を始め、精神—物理の統合体として存在する身体に重点をおいた「ハイパーダンス」を展開。78年のパリでのソロデビュー以後、世界中の知識人や芸術家との数々のコラボレーションへと繋がり、そのアプローチは形式的な舞台芸術、ダンス、音楽のシーンの枠に収まらない。2002年、山田洋次監督の映画「たそがれ清兵衛」で初の映像出演により、その後も国内のみならず数々の映画、TVドラマへ出演し、2013年にはハリウッドデビューを果たす。田中の、「踊りの起源」への絶え間ない調査と堅固なこだわりは、日常に存在するあらゆる場に固有の踊りを即興で踊るというアプローチによって、「場踊り」という形で、より実践への根を深めている。「場踊り」は日本および世界各地で現在進行形で踊り広げられている。国内外問わず大舞台から野外までの幅広いダンス歴は現在までに3000回を超える。著書『僕ははずっと裸だった』（工作舎）、『意身伝心』（松岡正剛との共著、春秋社）、写真集『光合成—MIN by KEIICHI TAHARA』（スーパーラボ）、www.min-tanaka.com

